

# 写真の起源 英国



THE ORIGIN OF PHOTOGRAPHY  
GREAT BRITAIN



2019.3.5(火) ————— 5.6(月・振休)

会場：東京都写真美術館 3階展示室

開館時間：10:00-18:00(木・金は20:00まで)※入館は閉館の30分前まで 休館日：毎週月曜日(ただし、4月29日[月・祝]および5月6日[月・振休]は開館)

観覧料：一般 900(720)円/学生 800(640)円/中高生・65歳以上 700(560)円

※( )は20名以上団体、小学生以下および都内在住・在学の中学生、障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料/第3水曜日は65歳以上無料

主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館、東京新聞 協賛：東京都写真美術館支援会員 協力：全日本空輸株式会社

## TOP MUSEUM

東京新聞

ANA

Historic England

SCIENCE  
MUSEUM  
GROUP

LIBRARY  
BRITAIN  
in  
partnership with

V&A



# 写真の ルーツに迫る 日本初の 英国初期写真展

日本における写真文化のセンター的役割を担う東京都写真美術館では、毎春、初期写真に焦点を当てる展示を行っており、2019年は「写真の起源 英国」展を開催します。

写真の発明に関する研究は18世紀末から始まり、1839年に最初の技術が発表されることで写真の文化が幕を開けます。英国ではヴィクトリア文化に根ざす貴族社会において、研究が発展し、広く文化として波及します。

本展は、多くの日本未公開作品を手がかりに、これまで日本国内で知られていなかった英国の写真文化の多彩な広がりを展覧します。これは同時に、19世紀の華麗な英国の姿を同時代に制作された写真によって知るとても希有な経験となるでしょう。

幕末～明治の日本人たちが憧れた英国の写真文化とその歴史の広がりをご自身の目でお確かめください。

- 1 《海辺の断崖にある洞窟、デヴォン州ドーリッシュ、イングランド》  
ジョン・ハーシェル  
1816年 | カメラ・ルシダを用いたドローイング | 東京都写真美術館蔵
- 2 《セント・ジョンズ・カレッジのブリッジ・オブ・サイズ、ケンブリッジ》  
ウィリアム・ヘンリー・フォックス・タルボット  
1845年頃 | 単塩紙 | 日本大学芸術学部蔵
- 3 《ウィリアム・ヘンリー・フォックス・タルボットの肖像》  
アントワーン・クロード  
1845年頃 | タゲレオタイプ | 大英図書館蔵  
© British Library Board
- 4 《桶などを用いた石段の習作》  
フランシス・ロッキー  
1853あるいは1858年頃 | パース王立文学・科学研究協会蔵  
By permission of Bath Royal Literary and Scientific Institution
- 5 《ウェストミンスター寺院の内装、東向聖歌隊台》  
ヴィクター・アルバート・ブラウト  
1860年以前 | 鶏卵紙 | ヒストリック・イングランド・アーカイヴ蔵  
By permission of Historic England Archive
- 6 《彼女の懇願こそ、友人たちの願い》  
『写真イラストによる若い淑女の成長譚』より  
ジョン・アダムソン  
1845年 | 単塩紙 | セント・アンドリュース大学図書館蔵  
By permission of University of St Andrews
- 7 《建設中のスコット・モニュメント、エジンバラ》  
デイヴィット・ヒル&ロバート・アダムソン  
1843年 | 単塩紙 | セント・アンドリュース大学図書館蔵  
By permission of University of St Andrews
- 8 《外国写真展覧会 目録》  
ウィリアム・バートン著  
明治26(1893)年 | 東京都写真美術館蔵



1



2



3



4



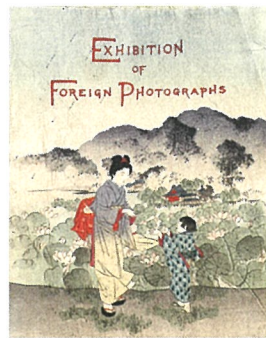
5



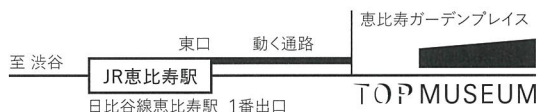
6



7



8



## 東京都写真美術館

TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM

〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内  
tel: 03-3280-0099 www.topmuseum.jp

JR恵比寿駅東口より徒歩約7分、東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分。  
当館には駐車場はございません。近隣の有料駐車場をご利用ください。

### 関連イベント

#### 「写真の起源 英国」連続講座

英国の初期写真に関する、研究者による講演を行います。

3月7日(木) 18:00-19:30  
セバステイアン・ドブソン(写真研究家)

3月9日(土) 14:00-15:30  
ルーカ・ガートラン  
(セント・アンドリュース大学准教授) ※逐次通訳付

3月15日(金) 18:00-19:30  
鳥海早喜(日本大学芸術学部専任講師)

3月23日(土) 14:00-15:30  
打林俊(東京大学総合文化研究科特別研究員)

3月29日(金) 18:00-19:30  
高橋則英(日本大学芸術学部教授)

会場:東京都写真美術館 1階スタジオ  
各回定員:50名

※当日10時より1階総合受付にて整理券を配布  
します。番号順入場、自由席。

#### 古典技法ワークショップ カロタイプ・ネガ制作 デモンストレーション

3月30日(土) 15:00-17:30

カロタイプ・ネガ(紙を支持体に制作する  
ネガ原板)の制作プロセスを見学できる  
デモンストレーションです。世界初のネガ  
ポジ方式の写真技術を知る絶好の機会  
です。プレゼンテーション終了後に4月6日  
(土)および7日(日)に開催する「カロタイプ  
制作ワークショップ」(有料・デモ参加者  
対象)への申し込みも受け付けます。

会場:東京都写真美術館 1階スタジオ  
定員:50名、入場無料、先着順。

詳しくはホームページ(www.topmuseum.jp)を  
ご覧ください。

#### 担当学芸員によるギャラリートーク

担当学芸員による展示解説を以下の日  
程で各日14:00-15:00に開催します。  
展覧会チケット(当日消印)をご持参の  
うえ、3階展示室入口にお集まりください。  
3月15日(金)、4月5日(金)、4月19日(金)、4月  
29日(月・祝)、5月3日(金・祝)、5月4日(土・祝)、  
5月5日(日・祝)

#### Gallery Tours in English

Date: March 8 Friday 18:00-19:00  
March 10 Sunday 14:00-15:00

As a special service for this exhibition, there will  
be two guided tours of the gallery conducted in  
English. The lecturer is Sebastian Dobson, a  
researcher in photographic history, who will  
provide explanation in English while guiding  
visitors through the exhibition for about an hour.  
Free with purchase of regular exhibition admission.

#### 講演会

英国初期写真研究の第一人者である  
ラリー・シャープ教授による講演会を行  
います。※同時通訳付

登壇者: ラリー・シャープ  
(ウィリアム・ヘンリー・フォックス・タルボット・  
カタログレゾネ デイレクター)

日時等詳細は決定次第、ホームページで発表  
します。

#### 英国美術展割引

本展と「ラファエル前派の軌跡」展(2019年  
3月14日～6月9日/三菱一号館美術館)は、期間  
中相互にお得な割引を実施します。詳しくは  
ホームページをご覧ください。

※事業はやむを得ない事情で変更することがございます。あらかじめご了承ください。